

第33回
日本映画
批評家大賞
ドキュメンタリー部門



ナレーション
吉岡秀隆

エンディングテーマ
ザ・ブルーハーツ

監督:オオタ ヴィン
「いただきます」シリーズ



自分のまあるじ
いいんだよ

夢みる小学校

完結編

テストがない、通知表がない、先生がいない『夢みる小学校』。
成長した中学生たちを追加・再編集した『夢みる小学校 ニューヴァージョン』です。



2025年2月16日(日) 13:00~15:30

イーアス高尾2階 コミュニティホール

JR中央線・京王線 高尾駅徒歩7分、無料駐車場完備



お申込はこちら

まず、子どもたちを幸福にしよう。すべてはそのあとに続く。



ナレーション
吉岡秀隆



エンディングテーマ
THE BLUE HEARTS『夢』

2020年に文部科学省の学習指導要領が「探究学習」に大きく舵を切りました。30年も前から「探究学習」を実践する認可校が「きのくに子どもの村学園」です。子どもの村学園に長期取材したドキュメンタリー映画『夢みる小学校』に、中学生パートを追加撮影した『夢みる小学校・完結編』の登場です！文部科学省選定映画『夢みる小学校』が、さらにアップデートしました。

ナレーションは、吉岡秀隆。エンディングテーマはザ・ブルーハーツの『夢』。監督は『いただきます』『夢みる校長先生』『夢みる給食』のオオタヴィン監督。わくわくするシーンの連続、童心にかえたような初々しい感動。不登校生徒数が30万人に達し、日本の公教育が大きく揺れている今こそ、あなたの町の学校を変えるヒントを、この映画からみつけてください♡

監督:オオタヴィン 制作:まほろばスタジオ 2024年/本編95分/監督トーク映像10分

映画出演者コメント

子どもも楽しい、
教師も楽しい。
楽しくなければ
「学校」じゃ
ありません。



堀 真一郎
(きのくに子どもの村学園園長)

体験学習は、
AI時代に適応した
"脳のOS"を
つくります



茂木 健一郎
(脳科学者)

この映画は、
「教育の本質」を
みせてくれます。



尾木 直樹
(教育評論家)

ここでは、
民主主義の原点
があります。



高橋 源一郎
(作家)

人生は
「問い」
の連続です。



辻 信一
(文化人類学者)

校則ゼロ。
公立学校も、
実は、
自由なんだよね。



西郷 孝彦
(世田谷区立桜丘中学校 元校長)

教育と子育ての「当たり前」を 立ち止まって一緒に考えよう！

チャイムがない、教科書もない、「先生」もいない。今までの当たり前が当たり前じゃなくても子どもは生き生き学べる。私たちの「当たり前」って今でも同じでいいのかな？映画に登場する子どもたちの姿から「当たり前」を見直してみませんか？

日時：2025年2月16日（日）

12:30～ 開場

13:00～ 上映会

14:45～ 対話タイム

料金：上映会 大人1,000円 大学生以下無料
上映会+懇親会 4,500円

主催：夢みる小学校@八王子実行委員会

協賛：NPO法人 Big Forest

お問い合わせ：info@familyath.com